

**「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見について**

「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見聴取の概要 .....	1
「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見（総括表） .....	2
「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見 .....	3
1 防災機能を備えた公園として利用することについて .....	3
2 新駅設置を含む交通結節点として利用することについて .....	10
3 公共利用の観点から公共的な施設の建設用地としての利用について .....	15
4 その他 .....	20
平成 24 年度第 2 回青森市民意識調査結果の概要（8.31 現在速報値） .	32

## 「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見聴取の概要

### 市民意見募集

#### 募集期間

平成24年5月1日(火)～平成24年6月15日(金)

#### 募集方法

素案を市ホームページに掲載、市内公共施設24か所で縦覧したほか、素案の概要を広報あおもり5月1日号に掲載するとともに、テレビ・ラジオ広報、市メールマガジン等にて、幅広く周知

#### 意見提出者数

22名

### あおもり市民100人委員広聴会

#### 開催日時

1回目：平成24年5月20日(日)14:30～16:16

2回目：平成24年5月23日(水)18:00～19:59

#### 開催場所

リンクステーションホール青森(青森市文化会館)4階 中会議室

#### 出席委員

1回目：24名 2回目：37名 計：61名

### 市民と職員の対話サロン

#### 開催日時

平成24年6月27日(水)16:20～17:40

#### 開催場所

青森公立大学 講義室

#### 出席者

青森公立大学生21名

### 市民意識調査

#### 調査期間

平成24年7月6日(金)から平成24年7月27日(金)

#### 調査対象等

3,000人(満16歳以上の全市民から全体の性別、年齢、地域の割合に応じて住民基本台帳から無作為抽出)

#### 回収数(率)

1,486(49.5%)[平成24年8月31現在、速報値]

調査結果については、現在集計中

「青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見（総括表）

素案における土地利用の方向性		意見数	内訳		
意見分類			意見募集	100人委員	対話サロン
1	防災機能を備えた公園として利用することについて	59件	9件	45件	5件
	(1) 防災機能に関する意見	29件	4件	25件	
	(2) 公園機能に関する意見	25件	3件	19件	3件
	(3) 駐車場機能に関する意見	5件	2件	1件	2件
2	新駅設置を含む交通結節点として利用することについて	53件 (再掲1件)	8件 (再掲1件)	43件	2件
	(1) 新駅に関する意見	29件	3件	25件	1件
	(2) アクシ道路に関する意見	16件 (再掲1件)	3件 (再掲1件)	12件	1件
	(3) 公共交通に関する意見	8件	2件	6件	
3	公共利用の観点から公共的な施設の建設用地として利用することについて	34件 (再掲4件)	9件 (再掲4件)	21件	4件
	(1) 文化施設に関する意見	2件 (再掲1件)	1件 (再掲1件)	1件	
	(2) ｽｰｯ施設に関する意見	5件	1件	3件	1件
	(3) 庁舎に関する意見	5件		5件	
	(4) 病院に関する意見	3件 (再掲1件)	2件 (再掲1件)	1件	
	(5) 市営住宅に関する意見	2件		2件	
	(6) その他施設に関する意見	17件 (再掲2件)	5件 (再掲2件)	9件	3件
4	その他	47件 (再掲1件)	9件 (再掲1件)	33件	5件
合計		193件 (再掲6件)	35件 (再掲6件)	142件	16件

意見提出者（出席者）の人数（2ページ）と上記意見数とは異なる。（複数意見の場合あるため）

市民意識調査（速報値）の結果については32ページ参照。

# 青森操車場跡地利用計画素案」に対する市民意見

## 1 防災機能を備えた公園として利用することについて

意見分類		備考
	意見内容	
(1) 防災機能に関する意見		
1	<p>青森市は震災の被害は、津波より市街地火災のほうが可能性が高いと思います。そこで、下記の3点について、ご配慮くださいますようお願いいたします。</p> <p>1. 青い森セントラルパークは、中部地区住民にとって唯一の広域避難所である。広域避難所は大規模延焼火災が発生した場合に火の手から命を守る最後の砦である。北側に線路、東西に広い道路があり、北・東・西の三方からの延焼を遮断できる理想的な配置の広域避難所である。</p> <p>2. 輻射熱対策として、現状の有効避難面積5.5ヘクタールを確保する。 青森県地域防災計画には、「地震火災に対する避難場所の選定に当たっては、大火輻射熱等を考慮し、避難者の安全を確保できる十分な広さを有する公園等の公共空地を選定すること」とある。 平成23年9月13日の都市建設常任委員会では、公園河川課の試算として「青い森セントラルパーク12.8ヘクタールのうち5.5ヘクタールが放射熱を避けられる範囲」と説明した。(東奥日報平成23年9月14日) ※有効避難面積とは周辺市街地が大火となったと想定した場合、輻射熱が2,050kcal/m<sup>2</sup>h(人間の耐火限界)を下回る安全な有効面積のことで、延焼する市街地からの安全な距離(必要前面距離)や障害物等を考慮して算定する。</p> <p>3. 熱気流対策として、効果的な樹木の配置を考える。 耐火建物にぶつかった熱気流及び火流・火の粉・煙は、建物背後に回りこんで渦を発生させ、激しい火の粉、熱風、煙が吹き荒れることになり、人間の安全は保てない。これに対して、樹木で覆われた連続した壁は、熱気流及び火流の勢いを弱めると言われている。以上</p>	①意見募集
2	<p>大賛成。地下を深く掘り下げて、50万世帯分の仮設住宅資材、水100万人分などの備蓄が市民の安心安全のために絶対必要。</p>	①意見募集
3	<p>確かに新駅設置を含む交通結節点として利用する事は、利便性や周辺地域の活性化に大きな効果が期待できる。しかし、市の中心部にここまで広い土地はなく、例えば非常時における避難者のテント設置用の土地として考える事ができる。同じく非常時の貯水槽の整備用の土地としても考える事ができる。水に関しては水道局にも立地上近く、非常時に必要な水の確保に関して恵まれた場所であると考え。又、市の緑の基本計画を考慮して緑地の目標水準の達成を考えると、公園としての形を残して緑を増やしていく方針が良いのではないだろうか。 以上のことから防災機能を備えた公園としての利用が良いのではないかと考える。</p>	①意見募集
4	<p>全域を防災公園とするのであれば、それほど費用はかからないのではないかと。水道や電気などが引けるような形にしておけば、今のままで十分存続できる。市の財政が厳しい中で、無理に建物を造るとか、駅を造るとか、そういったことを考えず、最低限のライフラインを備えて、極力、地面には手を加えず仮設住宅を造れるような状態にしておいてほしい。</p>	②100人委員
5	<p>防災用の備蓄庫を置いてほしい。奥野中央公園に防災用の備蓄庫が備え付けられていると思うが、セントラルパークにも設置してほしい。障害者、高齢者対策を考えた上で公園整備をしてほしい。</p>	②100人委員
6	<p>防災機能を備えた公園として利用することについて賛成である。ただし、防災センターという箱物を造るのではなく、最低限の設備である水道、トイレ、街灯程度の広場にすべきであると思う。</p>	②100人委員
7	<p>仮設住宅のための物品や消耗品を蓄える場所を造るといいと考える。</p>	②100人委員
8	<p>震災時の生活用水等を確保するために、自噴又は人力で汲み上げ可能な深井戸の設置や地下タンクを設けてはいかがなものか。</p>	②100人委員

意見分類		備考
	意見内容	
9	軽スポーツ場と併用できる避難用のミニドームを建てるとともに、燃料や食糧の備蓄倉庫も必要かと思う。	②100人委員
10	防災機能を備えた公園としての利用に反対する人は少ないと思われる。ただし、備蓄倉庫、避難所は廃校等を活用し低予算で建設することを勧める必要がある。	②100人委員
11	防災機能を備えた公園として使用する案は、市の財政状況を考えたときにいいのではないかと考えている。その場合でも備蓄倉庫や避難所など小規模かつ低予算で建設することが必要だと思っている。	②100人委員
12	箱物にお金をかけるのは問題があるが、インフラ整備については、公共団体が積極的に行わないと整備されない。災害時の利用に限ったポイントとしては、避難場所として利用するには、屋根がないと大変であるので、雨よげができる程度の施設があればいいと思っている。	②100人委員
13	<p>南側全域を防災用地・公園・自由運動公園とすることには反対</p> <p>1 1ヶ所に大規模な防災用地を確保してもあまり意味がない。 地震・津波等の際どのような効用があるのか、具体的な災難を想定すると効果が薄い。</p> <p>2 市街地中心部や各町内単位に学校用地・その跡地あるいは中高層マンション等を防災箇所指定、災害時に各小・中地域の住民に避難させる。</p> <p>3 大規模公園用地も青森市は南方郊外に緑地が多く、ここにあって大規模な公園設置の必要性は低い。</p> <p>4 鉄道駅は勿論のこと、市役所等の公共的施設、あるいは自然エネルギー利用のための民間・公共施設を実験的に配置して、多様なエネルギーを実験・開発、市民にその情報を提供、省エネの認識を高める。</p> <p>5 この地区が青森市のほぼ中心に位置している事を考慮、日本各地に展開されている近代的な大型モール店を誘致、買い物、子供の遊び等総合的に楽しめる一大官・民・商の混在する広く青森全県の住民を顧客とする施設に育てる。</p> <p>このことによって、</p> <p>① 公園等の膨大な維持管理費が節約できる。</p> <p>② 「青い森鉄道」の利用客が増加するし、新設駅から福祉施設会館等の周辺の公共施設等へのアプローチとして地下歩道を設置、冬期間の身障者等への気配りをする。</p> <p>③ 鉄道線路を介して南北に分断されている街を一体化出来、青森市の活性化に大きく貢献できる。</p> <p>北・西・東側全域等の利用方法は賛成</p>	①意見募集
14	公園として防災活用することは大事である。整備の仕方については、金をかけない方向で、できれば多目的広場として整備し、災害時には即避難場所として活用できるという方向で考えたほうがいい。	②100人委員
15	災害時に市民の避難場所として活用すべきという考え方に賛成である。	②100人委員
16	東日本大震災を考えると、街中に広場があることは、避難場所、仮設住宅の施設確保が容易となる。様々な面から考えても、多目的広場は公有地の活用に適した使い方だと思う。	②100人委員
17	防災機能を備えた公園としての利用に賛成である。	②100人委員
18	防災機能を備えた公園としての整備だけを行い、何も建てないほうが使い勝手がいいのではないかと。	②100人委員
19	防災機能としては、備蓄倉庫や耐震性貯水槽などを想定しているようだが、財政事情を考慮して、極力、必要最小限にとどめてほしい。	②100人委員
20	避難場所として、できるだけお金をかけず広い土地を残してほしい。	②100人委員
21	防災機能を備えた公園というが必要か疑問である。	②100人委員

意見分類		備考
	意見内容	
22	防災機能を備えた公園として利用することに大賛成である。	②100人委員
23	費用を極力かけないで、ある程度の防災機能を持った公園として利用するのが現在の市の力では妥当なところである。	②100人委員
24	災害時の市民の避難場所として活用できるのであれば、トイレの整備や多少の設備費はかかると思うが、現状のままでよいのではないかと思う。サンワアリーナやサンドーム等屋根がある施設も避難場所として活用できれば建物を建てなくてもよいと思う。	②100人委員
25	基本的に賛成である。災害時の市民の避難場所として活用しながら、緑地として市民が集える場所にすべきと考える。	②100人委員
26	防災機能を備えた公園として利用することは良いことだと思う。市の中心部に平らで開けた土地があれば、災害時に様々な用途に対応することができる。 災害は起こらない方がよいが、起こると想定し、東日本大震災で足りなかったものを整備していただきたい。	②100人委員
27	避難所については、これまでも利用の問題が惹起されているが、いつでも誰でも利用できるということを念頭において、進めることが大事ではないかと思う。土地の整備については、なるべくお金をかけない方向でお願いしたい。	②100人委員
28	建物ではなく、避難場所を兼ねた公園として活用した方がよいと思う。後にどうしても必要な施設を建てなければならなくなったときに、改めて考えても良いのではないかと思う。	②100人委員
29	防災機能を備えた公園については、全体的にはその広い緑地の公園ということで賛成だが、災害時に市民が避難場所として避難してきた場合に、夜や降雨時、降雪時は、建物がないと避難のしようがないので、建物は必要だと思う。	②100人委員

意見分類		備考
	意見内容	
(2) 公園機能に関する意見		
1	<p>基本的に南側「市有地」「県有地」は、建物の建設はせずに防災機能を備えた公園として利用してもらいたい。</p> <p>3.11の東日本大震災以降、住民の避難のあり方が問われてる中、宮城県では画期的な取り組みとして、避難所にペット同伴を行っているとして、TVやマスコミなどで大きく取り上げられた。家族として暮らしてきたペットが、人間ではないからという理由だけで、一緒に避難できず置き去りにしたり、また飼い主と離ればなれになったペット達は、行き場を失い路頭を彷徨い、悲惨な最期を迎えるというケースが非常に多い。ペット社会の現在、今後も増え続けるであろうペット達の生命もまた、大事な命である。</p> <p>セントラルパークに散歩に来る犬達は、朝から晩までにかけて単純に数えただけで100匹を超える。わざわざ十和田、八戸、弘前から車で利用する人もいる。</p> <p>このことから、青い森セントラルパークの、象徴となる画期的で個性ある公園づくりをかなえるならば、ペット達も収容避難できるエリアも計画に検討してはと考える。</p> <p>例えば、日常的には、ドッグランとして利用し（ある程度のルールの中で）、災害時にはペットを収容避難させるエリアとしての空間づくりを行ってみてはと考える。</p> <p>昼夜を通し、青森操車場の市民の利用者は非常に多い。</p> <p>子供達のサッカーチームの団体、老人クラブのサークル活動の団体、中高校生の部活動の場として、成人団体の野球やラグビーなど、多種多様な活動が行われている事を考えれば、多くの市民の憩いの場として青い森セントラルパークは、大変貴重な公園と考える。</p> <p>以上のことから、青い森セントラルパークは多くの人達が安心して利用でき、多種多様に活用できる場として、そして災害時には、防災避難地域として活用できるよう検討してもらいたい。</p>	①意見募集
2	<p>防災機能を備えた公園については賛成である。お願いとして、冬の雪対策についても活用できるような公園にしていただきたい。雪から自らを守るために大変苦痛を強いられており、青森で何かをするときには必ず雪のことも一緒に考えなければならない。</p>	②100人委員
3	<p>青い森セントラルパークは、災害時の広域避難場所に位置づけられているほか、緑豊かな交流拠点として、運動広場や芝生公園として利用されてきたことから、現状のままでの緑地や公園として、整備することをお願いしたい。</p>	②100人委員
4	<p>多目的広場は、青少年や市民団体が交流の場所の一つとして活用できるようなことを考慮していただきたい。建物については、なるべく費用をかけずにコンパクトにすることが大事である。</p>	②100人委員
5	<p>大規模のドッグランを開業 市中心部にある大型ドッグラン&amp;面積の広さをアピールし全国からの集客を図る 娯楽の少ないとされる青森に於いてペットと楽しく暮らせる街をアピールする 大半の子供は動物好き。子供が集まれば付き添いの親・祖父母も同時に集まる。</p> <p>↓</p> <p>人が動くことで近辺店舗への経済効果</p> <p>↓</p> <p>新規企業出店続く</p> <p>↓</p> <p>更に人集まる</p> <p>↓</p> <p>好循環の始まり</p> <p>同時に ペット産業の育成促進（既存ドッグラン業者への配慮と民業圧迫批判回避）として 税制優遇 イベント招致（大会 品評会 躰教室） ドッグラン近辺でのマナー対策（フン問題）として罰則設定 フンを処分できる施設の用意等でマナーを守り易い環境づくり 箱物建設を避ける → 財政負担の抑制プラス イニシャルコストのダウン&amp;市民の支持も得られ易くなる ドッグラン外周をランニング・散歩コースとして使う 現状の公園利用者も継続して利用できる場所とする</p>	①意見募集

意見分類		備考
	意見内容	
6	<p>「青森操車場跡地利用計画素案」への意見 標記、素案が跡地全体を対象としていることを評価します。 今後とも、基本的に防災のための公有地として利用されることを切望します。 この前提のもとに、以下の3点を申し述べさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県有地部分の現多目的芝生広場について 長期的に現状の公園として利用できるように強く希望します。</li> <li>2. 現状緑地として利用されている西側用地、東側用地について この部分は冬場、道幅が狭くなる厳しい道路事情をふまえ、財政面の絡みはあると思いますができるだけ早い時期に道路としての利用に取り組んでいただきたいと考えます。</li> <li>3. 南側用地の市有地部分について 中～長期には公共的施設としての利用とありますが、ここには現在の市民美術展示館に変わるような新しい機能を持つ美術館を配置していただきたいと考えます。例えば、青森市収蔵の美術品を常設展するか。交通の結節点であり、公園に隣接するこの部分にお似合いだと思います。</li> </ol>	①意見募集
7	<p>防災機能を備えた公園として整備することは賛成である。整備する際には、平和公園とともに工夫して有効活用できるようにすべきと思う。公園の整備に当たっては両公園を結び、市内の新しい散策コースとして活用できないものかと考えている。</p>	②100人委員
8	<p>公園全体を明るいイメージにしてほしい。これまでの公園は、早朝、夕方以降は怖くて利用できないという声を耳にしている。特に夜はトイレに入ることができない。樹木が多すぎるとそういう傾向になりやすいので、その点の配慮とトイレの場所は明るさと利用しやすさということを検討していただきたい。</p>	②100人委員
9	<p>東西に細長い形状となっているので、真ん中は多目的広場に、細長い部分を芝生や散策路ということで有効活用してほしい。</p>	②100人委員
10	<p>避難場所としての役割も大切であるが、青森市は他都市と比較して緑が少ないような感じがする。青い森公園も敷物を敷いてゆっくり御飯を食べる場所ではない。災害時のための備えは必要であるが、ゆったりと木陰で夏の暑い最中でもくつろげるような公園にしていきたい。</p>	②100人委員
11	<p>青森市内には、平和公園や合浦公園、野木和公園もあり、また、小さな公園もあちこちにある。だが、木は伸び放題であるし、日も見えず利用しにくい。操車場跡地に公園を作るのであれば、きちんと管理することも行っていただきたい。</p>	②100人委員
12	<p>青森操車場跡地の活用について、最も用途が広いのは多目的広場である。イベント会場、レクリエーション広場、駐車場、消防団の訓練や式典など多種多様に活用することで市民に喜ばれると思う。</p>	②100人委員
13	<p>草花等を植え、公園、緑の空間作りをし、緑の拠点とすべきである。操車場跡地の活用については、多目的広場にすることで、公有地は有益に活用されると思う。</p>	②100人委員
14	<p>花木や芝類の植栽は、農薬散布、剪定等の管理費の節減を図るためにも種類を吟味し、また、事故防止や防犯上から、最小限の植栽に努めることは如何なものか。</p>	②100人委員
15	<p>現在の緑地は憩いの場として使われているため、公園部分も残したほうがいいのではないかと考えた。</p>	②100人委員
16	<p>公園には木々をたくさん植えて、老人の方の憩いの場としてほしい。</p>	②100人委員
17	<p>公共施設の建設については反対だが、公園としての機能を保ちながら若い人たちを集約してほしい。例えば、スケートボード、インラインスケートなどをやっている愛好家の方は、行う場所がなく転々としている。公園としての機能を保ちながらスケートボードなどを楽しめるブースを作ることも一つの案である。東京都新宿区や仙台市、秋田市では、そのような楽しめる場所があるとのことなので、青森市でも同じような場所を作っていただきたい。</p>	②100人委員
18	<p>市の中心部に立地的に利用しやすいフットサル場やバスケットコート等を設置し、市民の健康増進や交流の場として役立てると共に、有事の際には避難場所としての利用がよい。</p>	②100人委員
19	<p>セントラルパーク周辺は、できるだけ季節ごとの花を整備していただきたい。防犯の関係もあるので、低木で整備していただきたい。</p>	②100人委員



意見分類		意見内容	備考
20		金網で囲われているところは危険ということだろうが、皆の公園であり、まずは親しんでもらおうという雰囲気作りが不足している。防災機能や駅よりも、街の中心部にあ る緑豊かなこの公園を好きになろうという働きかけが少し弱いと感じている。	②100人委員
21		緑地帯という考え方ではなく、青い森の文化の象徴になるような個性ある公園とし て、日比谷公園のような立派な公園にしてほしい。防災というキーワードの示す意味 は、いざというとき行ける、交通ルートが開けている、公共的な機能も持っている、と いうことだと思うので、ステータスがあるような公園にしてほしい。	②100人委員
22		ジョギングコースやアスレチックコースとしてほしい。	②100人委員
23		自由運動場として砂で舗装された部分があると思うが、こうした土地を市民に単に開 放するだけでなく、町内会などに働きかけて運動会を開催することで、さらに人が集ま り、利用されるものとなると思う。	③対話サロン
24		現地を見てきたが、高校生が部活動をしていた。グラウンドとして活用してはどうか。	③対話サロン
25		青森には運動公園として、合浦公園や、新総合運動公園などがあるが、浜田付近に住 んでいる人には遠い。 部活動等を行っている人は本格的なところで練習したいという思いがあるのではないかと 思う。 広い土地なので、グラウンドやサッカー場など総合的な運動公園を作ってみるのも良い のではないかと。	③対話サロン

意見分類		備考
	意見内容	
(3) 駐車場機能に関する意見		
1	セントラルパークは何も手をつけず今のままでいいと思う。多くの人が利用できる広大な公園は、そう多くは存在しないからである。何もないから価値があると考え。今後は中長期的にも住民の避難場所の確保を真剣に検討する必要がある。しかしながら冬期間は全く放置したままで雪捨場と化し出入口がふさがれてしまっている。利用者が少ないとは言え、出入口と駐車場は緊急時に対応できるよう常時オールシーズン整備すべきだ考える。	①意見募集
2	セントラルパークは防災機能を備えた公園として利用してもらいたい。しかし、今のままでは非常に問題だ。避難所として利用するならば駐車スペースが小さすぎ出入口が1カ所しかない。また駐車場が砂利のため、少しの雨で大きな水たまりができ非常に水はけが悪い。防災機能の最優先課題として、セントラルパークの周りに駐車場所を増設し出入口を増やす。そして駐車場を緊急対応できるようきちんと整備する事が必要だと考える。	①意見募集
3	ねぶた期間は臨時駐車場（無料）として活用すべき。	②100人委員
4	青森駅周辺は駐車場の利用料金がかかることもあり、使いづらい。セントラルパークとは少し別の話になってしまうかもしれないが、中心部にどうやって人を集めるかが重要と考える。 駐車場として利用してはどうか。 例えば時間を限定して、駐車場として無料開放するといったことはできないのか。	③対話サロン
5	青森市は青森駅周辺に駐車場が少ない。 ここに駐車場を整備し、青森駅には電車で行くようにしてはどうか。	③対話サロン

## 2 新駅設置を含む交通結節点として利用することについて

意見分類		備考
	意見内容	
(1) 新駅に関する意見		
1	大賛成。一番良いのは市役所移設だが、他の案として、県病及び市民病院の移設が望まれる。「青い森鉄道」と「病院」のコラボ、つまり仮「青い森鉄道・青森中央駅」と名付け、駅舎の上に病院を建築する。	①意見募集
2	青い森鉄道のペット乗車対応 ペットが乗車できる列車として集客力アップ→ 経営改善 新駅の設置でドッグランへのアクセス性向上 車でなくても行き易い環境	①意見募集
3	駅については、鉄道は県の管理になっているので、市で土地を用意して、建設は県で行うという方向で進めていただきたい。	②100人委員
4	青森駅の正面出入口を通る利用者は、主に県・市等の公務員や学生が多いものと思われる。新駅設置後には、一部学生や市街地南部に限られた一部住民が利用し、現青森駅の出入口の利用者数はその分減少するものと推察される。新駅を設置するに当たっては、主に県内外の観光客のために、中・長距離バスや市内遊覧を含む観光バスのターミナル及びタクシー待機ヤードとして活用してはいかがなものか。	②100人委員
5	交通結節点として機能させるとのことだが、駅を利用するとしても集まる目的が無ければ来ない。例えば、駅にラビナのようなショッピングセンターを併設してはどうか。バス停があるだけでは誰も利用しないのではないのか。	③対話サロン
6	車社会の青森で在来線の駅を造っても無意味。いまからでも遅くはない。新幹線の新駅をセントラルパークに持ってくるべき。青森百年の計を考えていくことが重要。	①意見募集
7	新駅の調査も18年に行われたとのことであるが古く利用できる情報ではないと思うので、当初のコンセプトである新しい都市づくり、魅力あるまちづくりの下でもう一度検討していただきたい。	②100人委員
8	新駅については賛成である。	②100人委員
9	新駅設置に関しての判断の是非については悩んでいる。筒井駅ができるという話があるが、新駅から約2キロの距離であり、駅間の距離としては比較的近いという感じがする。1日当たり約780人の乗車人員とのことだが、バスのフリーパスを利用したほうが安いという状況を考えれば、鉄道がバスに負けるのではないかと感じている。	②100人委員
10	何故、新駅が必要なのか疑問である。駅が必要だと思っている方の考えを聞きたい。近くに青森駅があり、また、ワ・ラッセやアスパムもあり、青森駅を交通の拠点としている現状で分散する必要はない。	②100人委員
11	新駅建設に賛成である。人員や物資の輸送は、かなり便利になりメリットがある。	②100人委員
12	今生きている人が駅建設を検討し、今後、少子化によって使わないのであれば建設しないほうがいい。見込みとしては一日780人とあったが、実際はだいたい半分くらいになると思う。防災という観点からも建設することに反対である。	②100人委員
13	駅については、筒井駅ができていることや、27年度に780人の利用客にも疑問がある中で、新市庁舎の建て替えなど優先順位の高いものに集中的に投資し、なるべく次世代の人たちに負担をかけないようにすることが一番良いのではないかと思う。	②100人委員
14	駅を造ることに賛成である。東部地区に住んでいる学生だが、バスを使うと乗換えがあり不便である。東部地区の住民から見ると、1日700人くらいは利用するのではないかと考えている。	②100人委員
15	新駅を設置するべきではないと考える。電車の利用者は少なく、本数も少ないため多くの人々が利用するとは思えない。それは青森市民が車社会であるからだ。また、新駅の近くに何かがあると言っても徒歩圏内では特にない。電車よりバスの運用について考えるべきである。	②100人委員
16	東青森駅、青森駅区間の距離が他区間と比べて街中としては長いという点を踏まえても、いい場所だと思う。	②100人委員

意見分類		意見内容	備考
17		広聴会では、少子化のため反対という意見もあったが、子どもが全くいなくなるわけではない。新駅に期待している。若い人も住みやすい青森市にしてほしい。	②100人委員
18		新駅設置は現段階では必要としない。操車場跡地を交通結節点とするのではなく、現在の交通設備での改善を図った方が良いと思う。	②100人委員
19		新駅を作って誰が利用するか考えているのか。運賃が高額で不便なバス、鉄道であり、市職員でも車で通勤する人が多いのに何を考えているのか。駅を作るのであれば、50円定額バス、100円鉄道にしたら、約3,000億円の借金を半分にする発展する街になると思う。	②100人委員
20		新駅設置は大賛成である。	②100人委員
21		新駅を設置することに賛成する。ただし、防災機能を備えた公園の多目的スペースも必要と思うので、コンパクトに設置していただきたい。理由としては、地球温暖化防止となること、時間通りの運行であり便利であること、駅が増えることで利用者が増え、青い森鉄道の経営も安定しプラス効果があると思う。	②100人委員
22		浅虫温泉駅から青森駅間に多くの新駅を造るべきだと提案したことがあったが、財政状況が楽観を許さぬ状態では、新駅設置という負担増はしない方がよい。	②100人委員
23		筒井地区に新駅ができるのであれば、また近くに駅を作る必要性は感じない。	②100人委員
24		駅は、あまり必要性がないと思う。	②100人委員
25		新駅設置に賛成である。鉄道はバスに比べ時間が正確であることなど便利な点がある。特に冬期間には道路状況が悪化することから利便性が高いと思う。	②100人委員
26		新駅設置については疑問が残る。アクセスは便利になるが、バス運行が充実しているので、どれだけ需要が見込めるが疑問である。	②100人委員
27		新駅の建設も大切だと思う。浪岡から来ているが、青森駅に寄らないで、新駅を通過して浅虫に行ったほうが需要はあると思う。	②100人委員
28		野内駅、筒井駅の駅舎建設の際の財源割合は国県市が3分の1ずつとのことであるが、補助金をもらえるから造ろうというのは、とんでもない話である。建設後の管理費についてまで補助してくれるわけではない。	②100人委員
29		南北交通の結節点は、大変魅力あるテーマで実現できれば素晴らしいが、大変な費用がかかることで、現状に少し手を加えるぐらいにしておいた方がよい。積極的に取り組むと、次世代に大きなつげを残すことになるため、次世代の人々に任せるべき。	②100人委員

意見分類		備考
	意見内容	
(2) アクセス道路に関する意見		
1	<p>防災拠点 新駅機能、公共利用すべての観点から以下の建設が良いと考えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市庁舎の移設</li> <li>・新駅(青森市駅)設置</li> <li>・現浪打市民プールの移設</li> <li>・県民文化会館移設</li> <li>・モノレールの敷設</li> </ul> <p>理由</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市庁舎は耐用年数前で耐震工事を行っても狭さ老朽化から新たな経費はかさむであろう。現庁舎は駐車場も少なく、手狭なため一部の課が柳川にあり不便である。セントラルパークに建設すれば、駅併設で浅虫や浪岡方面の利用者も利用しやすくなる。</li> <li>2 広い駐車場の確保が容易であり、ヘリポートも作ることで、災害防災拠点として市民病院のと連携もしやすくなる。</li> <li>3 老朽化した市民プールを庁舎内に作ることで、新駅を利用した利用促進が図られるとともに、火災時の水確保が容易である。</li> <li>4 現在駐車場が狭い県民文化会館を移設することで、新駅の鉄道利用に加え車利用が容易になる。</li> <li>5 新駅と現青森駅間の鉄道を廃止して、線路跡に新駅⇒現青森駅⇒フェリー埠頭⇒新青森駅⇒青森空港間のモノレールを建設することによって、鉄路、航路 空路の連携がとれ、かつ新町への人の流れも確保できると思う。</li> </ol> <p>セントラルパークに建設した場合の問題点について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アクセス道路について 八甲田大橋、中央大橋にジャンクションを設けて、例えば八甲田大橋⇒市役所施設⇒中央大橋を一方通行にすれば、円滑な流れは確保できる。</li> <li>2 線路による南北の分断について 連絡通路を作れば歩行者の移動は確保できる。 あるいは線路の上に庁舎を建て、1階を駅舎、2階から庁舎とすれば分断はなくなる。</li> </ol>	①意見募集
2	<p>南北を連絡する道路を整備しないと全く拠点としては機能しないと思われます。JR等と調整して橋を架けるか、地下を掘るかいずれにしても渋滞緩和、中心部へのアクセス、市民の利便性等有益になると思います。中央大橋の例もあるように南北の連絡道路が不足しているのは明らかだと思います。八甲通りに接続する道路の整備が必要だと思います。</p>	①意見募集
3	<p>「青森操車場跡地利用計画素案」への意見 標記、素案が跡地全体を対象としていることを評価します。 今後とも、基本的に防災のための公有地として利用されることを切望します。 この前提のもとに、以下の3点を申し述べさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県有地部分の現多目的芝生広場について 長期的に現状の公園として利用できるように強く希望します。</li> <li>2. 現状緑地として利用されている西側用地、東側用地について この部分は冬場、道幅が狭くなる厳しい道路事情をふまえ、財政面の絡みはあると思いますができるだけ早い時期に道路としての利用に取り組んでいただきたいと考えます。</li> <li>3. 南側用地の市有地部分について 中～長期には公共的施設としての利用とありますが、ここには現在の市民美術展示館に変わるような新しい機能を持つ美術館を配置していただきたいと考えます。例えば、青森市収蔵の美術品を常設展するとか。交通の結節点であり、公園に隣接するこの部分にお似合いだと思います。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: auto;">1(2)公園機能No.6 再掲</div>	①意見募集
4	<p>防災と公園の併用については賛成であるが、今のままではどのように避難すればいいのか、皆が迷うと思う。跡地は広大であるが、そこへ行くためのアクセスが整備されないと何かあった場合に混乱の元となる。特に冬場の雪が一番の問題である。冬の防災ということを考えるとアクセスの整備が必要である。10年くらい間に整備してほしい。</p>	②100人委員

意見分類		意見内容	備考
5		防災機能を備えた公園とする際に、西側の道路が少し狭いので、改善する必要があると思う。	②100人委員
6		防災機能を備えた公園について、お金のかかることだが、市民が防災避難するために線路を縦断する南北通路が必要だと思う。大きな火事などの災害の際には、広い南北通路がなければ袋小路となり危ない。現在は通勤時間帯に八甲田大橋や中央大橋が混んでいるので、南北の人の動きを促進するという経済的な効果、生活利便の効果もあると考えている。	②100人委員
7		西側、東側、北側の市や県の所有地については、防災緑地帯プラス道路という市の計画がいいと思う。国道や柳町通りや観光通りが現在の広さになったことは、戦災の経験から学んだ市民と市役所の叡智だと思っている。同じ考え方で取り組んでもらいたい。	②100人委員
8		新駅設置はいいが、現状を見ると、線路の間際まで住宅が建てこんでおり、結節点としては、例えば国道と結ぶアクセス道路が確保できるのかなど心配な感じがした。	②100人委員
9		交通の結節点と考えた場合、周辺道路の道幅が狭く歩行者が危ない状態にある。朝夕のラッシュ時などには渋滞にもなっており、特に冬場などは非常に危険である。	②100人委員
10		操車場跡地の細長い東側や西側の土地は、道路を広げる工事に利用できるのであれば利用していただきたい。資料の中の中長期の地図にも道路のことに示されていたが周辺部分についても是非検討していただきたい。	②100人委員
11		現在でも車通りが多い場所であることを考えると、道路の整備は慎重に行った方がいいと思う。	②100人委員
12		賛成であるが、北側では将来的に国道4号線までの道路の拡幅が必要である。交通弱者のためにも新駅舎に隣接したバス停・駐車場も必要である。	②100人委員
13		市の東部と西部をつなぐ幹線鉄道として利用者の増加を最も期待できる重要な課題である。特に冬場の効果的な対策の一つと考えることができる。新青森駅と東青森駅の間に新駅を設置することにより人と交通の流れが円滑になると同時に、新駅を中心として交通結節点として南北のアクセス道路を整備すれば一段と青森市内の交通の流れが円滑になると考える。	②100人委員
14		中期～長期の土地利用のイメージに示された道路としての利用は是非進めてほしいと感じた。東側周辺は渋滞が生じる他、歩行者が安全に歩けない状態になっている。自転車通行スペースも含め整備を検討してはどうかと思う。	②100人委員
15		冬季、機関区通り沿いの操車場跡地を雪捨て場として使用しているのを見かけたが、本格的に使用するとなると、砂利が混じり周辺道路の交通上の利便性が悪いなどの問題があるだろう。	②100人委員
16		市有地や県有地部分で何を行うにしても、周りの道路は混雑してしまうのでは。周辺道路についてはどのように計画しているのか。	③対話サロン

意見分類		備考
	意見内容	
(3) 公共交通に関する意見		
1	市営バスのバスターミナルを造る。 八甲田大橋の橋解体、鉄道を地下鉄（オーバーパス）にする。 その方が長い目で見れば、維持管理費をおさえ、交通の円滑な流れが出るようになる。	①意見募集
2	トレイン&パーク（街中へなるべく車の流入をさせない） 月極㊦と鉄道をSETにした商品を造る。	①意見募集
3	操車場跡地からイトーヨーカドーへ向かうための交通網の整備も必要だと思う。新駅以外にバスターミナルを作るべきだと思う。東西南北どこからでもアクセス可能な状況にし、どこからでも入ることができる環境を整備することも必要だと思う。	②100人委員
4	市営バスと鉄道の連携として、例えば市内の南北の移動はバス、東西は鉄道といった連携をするため、市営バスの運行ルートの見直しや、市営バスと青い森鉄道共通で使えるバスカードのようなものを発行するなど、都市内交通充実のための方策も必要である。	②100人委員
5	新駅経由のバスを増やすとなればバス路線の再編と道路整備が必要で大変だと思うが、鉄道、バスの乗継ができる環境づくりには賛成であり、既存の駅でも対応できる駅があれば導入していただきたい。	②100人委員
6	新駅設置には反対である。あの場所に駅を造ったことで人の流れがよくなるとは思えない。駅を設置するよりも東西の交通の利便性を高めるのであれば市営バスを強化した方が良い。	②100人委員
7	新駅設置に賛成の立場から意見を言いたい。青森は雪がすごく多く冬は運転をしたくない。よって、鉄道やバスなど都市内交通を充実してほしいと思っている。セントラルパークに駅を作り、東西は鉄道を使い、南北はバスというような連携を図っていくなど、新駅を活用した都市内交通充実のための方策も含めて考えてもらいたい。	②100人委員
8	交通拠点や交通結節点のイメージがわからない。新青森駅周辺の開発や、青森駅と新町商店街の活性化とどのような形で関連していくのか疑問に思っている。	②100人委員

### 3 公共利用の観点から公共的な施設の建設用地として利用することについて

意見分類		備考
意見内容		
(1) 文化施設に関する意見		
1	<p>青森市は商業都市であり、青森市内を見渡すと、緑、山、公園があるが、公園は貧弱である。青森市を商業都市と並列して文化都市としていくべきである。棟方志功記念館や八甲田雪中行軍資料館、青森市民美術展示館は廃止し、現在の森林博物館の位置に統合する。空襲の写真や、青森市のガイド紹介、名誉市民、文化人などを展示するほか、市民図書館も併設させる。</p> <p>修学旅行の受け入れ態勢を確立させることによって、レストランやトイレも充実させていく。</p>	②100人委員
2	<p>「青森操車場跡地利用計画素案」への意見            標記、素案が跡地全体を対象としていることを評価します。            今後とも、基本的に防災のための公有地として利用されることを切望します。            この前提のもとに、以下の3点を申し述べさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県有地部分の現多目的芝生広場について                長期的に現状の公園として利用できるように強く希望します。</li> <li>2. 現状緑地として利用されている西側用地、東側用地について                この部分は冬場、道幅が狭くなる厳しい道路事情をふまえ、財政面の絡みはあると思いますができるだけ早い時期に道路としての利用に取り組んでいただきたいと考えます。</li> <li>3. 南側用地の市有地部分について                中～長期には公共施設としての利用とありますが、ここには現在の市民美術展示館に変わるような新しい機能を持つ美術館を配置していただきたいと考えます。例えば、青森市収蔵の美術品を常設展するとか。交通の結節点であり、公園に隣接するこの部分にお似合いだと思います。</li> </ol>	①意見募集
1(2)公園機能No.6 再掲		
(2) スポーツ施設に関する意見		
1	<p>青森市にとって、何十年來の懸案事項であったプロ野球公式戦が行える県営野球場を、ぜひ建設していただきたいと思います。</p> <p>極力マイカーでの来場を少なくするために、新駅の設置と併せて、駅と直結した野球場として、県有地と一体として整備していただきたい。野球場は、いざというときには、避難場所にも活用できます。多額の資金も必要になりますが、竣工後には、積極的にプロ野球公式戦を誘致して、営業収入を上げるよう努力すればいいのではないのでしょうか。</p> <p>若者の定着を促す一つの手段にもなるのではないかと期待しております。</p> <p>青森県民に夢を与える事業として、ぜひご検討いただければ幸いです。</p>	①意見募集
2	<p>防災機能を備えた公園と併設可能であるならば、プロ野球招致の可能な球場を新規建設してほしい。</p>	②100人委員
3	<p>コンパクトシティの観点から公共施設の建設用地としては活用すべきではないと思うが、健康増進につながるジョギングコースやわくわく広場のような緑を多く利用した公園として整備するべきだと考える。</p>	②100人委員
4	<p>野球チームの方から、野球場の数が足りていないので、公園として整備するのであれば、簡易的な野球場の整備を検討してもらえないか、という意見を聞いている。</p>	②100人委員
5	<p>ダンスサークルに所属しており、現在は、ドリームタウンの外灯で練習しているが、もし、公園の中に無料で使える体育館を作ってもらえれば安心して練習できるようになる。</p> <p>また、夜のセントラルパークは外灯が少なく、暗くて散歩することができないという声も聞いている。</p> <p>体育館を作るか、公園を明るくするようにしてほしい。</p>	③対話サロン



意見分類		備考
	意見内容	
<b>( 3 ) 庁舎に関する意見</b>		
1	法律的に可能であれば市、県、国のワンストップサービスの可能な頻度の高い窓口サービスを設けていただきたい。最低限の耐震施設、プレハブ的なものでいいと思う。例えば、市民課や資産税課、市民税課、県税事務所、国の労働基準監督署、法務局などオンラインで繋がなくても窓口に行けば済むような簡単な窓口サービスのある建物があればいいと思う。	②100人委員
2	公共利用の施設を建設するのであれば、市庁舎を建てるべきと考える。現在地は売却していただきたい。	②100人委員
3	市役所庁舎の集約化を図るために懸案の新庁舎を建てるとともに、庁舎に食品スーパーのスペースを賃貸し、また、若年夫婦が昼夜を問わず安心して働けるような保育園または幼稚園及び老人ホーム、介護施設を設けることはいかがなものか。	②100人委員
4	市役所建設以外は必要ないと思う。	②100人委員
5	青森市は有効活用していない箱物を作り過ぎていると思う。維持管理費の負担は既に重く、財政的な不安を感じている。市役所庁舎など優先順位が高いものに集中すべきである。	②100人委員
<b>( 4 ) 病院に関する意見</b>		
1	<p>2011年10月27日の東奥日報、朝刊の天地人からですが、「夢を語ってよければ小欄も夢を語りたい。青森市の青い森セントラルパークは、県民の命と健康を守る医療の拠点にする。県立中央病院を移転させ、高度先進医療を担うにふさわしい総合医療センターを設ける。その恩恵はすべての県民に及ぶ。</p> <p>青森市の東部にある県病は建ってから30年余がたつ。日進月歩の医療に対応するため、診療機能の拡充や医療機器の導入を図ってきたが、もはや手狭になっている。何よりも当時は想定しなかった電子化、情報化への取り組みが待ったなしだ。近い将来、改築問題が浮上する。</p> <p>県民は県病が難しい病気を治してくれると信じている。がん、心臓病、脳卒中、糖尿病のほか、リスクの高い妊婦・新生児医療、災害時の救急医療を含め、診療レベル向上のための環境づくりが欠かせない。それはまた優秀な医師を集め、医師不足を解消する切り札ともなる。</p> <p>青森市のど真ん中は地の利がいい。新しい病院は、既に構想がある鉄道の新駅に直結する。駅に降り立つと目の前が病院だ。車の渋滞が慢性化し、たどり着くまでにひと苦勞の現病院とは大違い。高速道の青森中央インターに近いので津軽からも県南からも救急搬送できる。</p> <p>金がないとは言わせない。県民の命を守ることは最も優先度の高い政策だ。これ以上に優先すべき政策を知らない。いくら財政難だからといって、なすべきことをしない行政であってはならない。県民の命を守る医療拠点都市づくりを果敢に推し進める姿を夢見ている。以上。」</p> <p>この意見は的を得ていると思う。10年後20年後に来る県病の老朽化問題は、必ずとして上ってくるでしょう。その時になって、現在地では無理。その他移転で考えると市の中心街には土地がない。結局、今より郊外移転になってしまうのではないのでしょうか。長期的に考えると操車場跡地が最適かと。市の中心部にあり、新しく駅舎の予定もあり、青森高速道icからも近く、ドクターヘリの発着場所としてもヤマセや海風の影響も現状より少なく、市街地でありながら公園内なので騒音問題も少なく、今後の高齢化に対しても最適な場所かと思う。そして半分を防災機能公園として利用すると考えれば、最適な場所かと思う。これぞコンパクトシティ。今すぐ整備しなくても徐々に道路整備（機関区道路等アクセス道路）をしていけば市や県の負担を軽減できるのではないかと。</p>	①意見募集
2	<p>大賛成。一番良いのは市役所移設だが、他の案として、県病及び市民病院の移設が望まれる。「青い森鉄道」と「病院」のコラボ、つまり仮「青い森鉄道・青森中央駅」と名付け、駅舎の上に病院を建築する。</p>	①意見募集

2(1)新駅No.1 再掲

意見分類		意見内容	備考
3		操車場跡地には県有地と市有地があるが、県の公共施設を建設する予定があるのか。いずれ県立病院の建替えが必要となるのであれば、移転用地とする計画は検討されても良いと思う。駅が建設されるとアクセスがよくなり、また近くに市民病院があるので、「青い森メディカルパーク」といったように大きな医療拠点とすることができるのではないか。	②100人委員
( 5 ) 市営住宅に関する意見			
1		利用の仕方については、公園や緑地帯は必要であるが、公営アパートや集合住宅に利用してほしいと考えている。交通の便が悪いので、多くの人が集まるような施設を造ることは不適切である。防災についても冬は雪で大変な状態になっている。また、公営住宅も老朽化していく中で、なるべく市の中心部の近いところに集合住宅を建てて、若い人達を優先的に入居させれば良いと思っている。	②100人委員
2		有料老人ホーム、市営住宅などに安い家賃で入居でき、ヘルパーにも来てもらえて、看護してもらい、生活保護の範囲内で十分生活できる一つの拠点としてはどうかと考えている。	②100人委員
( 6 ) その他施設に関する意見			
1		<p>南側全域を防災用地・公園・自由運動公園とすることには反対</p> <p>1 1ヶ所に大規模な防災用地を確保してもあまり意味がない。 地震・津波等の際どのような効用があるのか、具体的な災難を想定すると効果が薄い。</p> <p>2 市街地中心部や各町内単位に学校用地・その跡地あるいは中高層マンション等を防災箇所指定、災害時に各小・中地域の住民に避難させる。</p> <p>3 大規模公園用地も青森市は南方郊外に緑地が多く、ここにあえて大規模な公園設置の必要性は低い。</p> <p>4 鉄道駅は勿論のこと、市役所等の公共的施設、あるいは自然エネルギー利用のための民間・公共施設を実験的に配置して、多様なエネルギーを実験・開発、市民にその情報を提供、省エネの認識を高める。</p> <p>5 この地区が青森市のほぼ中心に位置している事を考慮、日本各地に展開されている近代的な大型モール店を誘致、買い物、子供の遊び等総合的に楽しめる一大官・民・商の混在する広く青森全県の住民を顧客とする施設に育てる。 このことによって、</p> <p>① 公園等の膨大な維持管理費が節約できる。 ② 「青い森鉄道」の利用客が増加するし、新設駅から福祉施設会館等の周辺の公共施設等へのアプローチとして地下歩道を設置、冬期間の身障者等への気配りをする。 ③ 鉄道線路を介して南北に分断されている街を一体化出来、青森市の活性化に大きく貢献できる。</p> <p>北・西・東側全域等の利用方法は賛成</p>	①意見募集
		1(1)防災機能No.13 再掲	

意見分類		備考
	意見内容	
2	<p>防災拠点 新駅機能、公共利用すべての観点から以下の建設が良いと考えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市庁舎の移設</li> <li>・新駅(青森市駅)設置</li> <li>・現浪打市民プールの移設</li> <li>・県民文化会館移設</li> <li>・モノレールの敷設</li> </ul> <p>理由</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市庁舎は耐用年数前で耐震工事を行っても狭さ老朽化から新たな経費はかさむであろう。現庁舎は駐車場も少なく、手狭なため一部の課が柳川にあり不便である。セントラルパークに建設すれば、駅併設で浅虫や浪岡方面の利用者も利用しやすくなる。</li> <li>2 広い駐車場の確保が容易であり、ヘリポートも作ることで、災害防災拠点として市民病院のと連携もしやすくなる。</li> <li>3 老朽化した市民プールを庁舎内に作ることで、新駅を利用した利用促進が図られるとともに、火災時の水確保が容易である。</li> <li>4 現在駐車場が狭い県民文化会館を移設することで、新駅の鉄道利用に加え車利用が容易になる。</li> <li>5 新駅と現青森駅間の鉄道を廃止して、線路跡に新駅⇒現青森駅⇒フェリー埠頭⇒新青森駅⇒青森空港間のモノレールを建設することによって、鉄路、航路 空路の連携がとれ、かつ新町への人の流れも確保できると思う。</li> </ol> <p>セントラルパークに建設した場合の問題点について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 アクセス道路について 八甲田大橋、中央大橋にジャンクションを設けて、例えば八甲田大橋⇒市役所施設⇒中央大橋を一方通行にすれば、円滑な流れは確保できる。</li> <li>2 線路による南北の分断について 連絡通路を作れば歩行者の移動は確保できる。 あるいは線路の上に庁舎を建て、1階を駅舎、2階から庁舎とすれば分断はなくなる。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: auto;">2(2)アクセス道路No.1 再掲</div>	①意見募集
3	<p>公的施設を建てることはよいと思いますが、利用者の利便性に配慮が必要です。車のための駐車場は空港と同様有料でも屋根のあるものも用意する必要があります。その駐車場からの連絡路等も整備が必要と思われます。駅舎を作るようですがその利用者を含めた駐車場の整備が必要です。緑地に点在させる方法でもよいと思います。そのスペースに記号を付け駐車券を発行し基本は有料、駅舎、施設利用者は時間で無料とか、税収の下がっている現在は総て無料とするのではなく市民にある程度の負担をしてもらう形でも良いと思います。市民カード等を提示して所得階層ごとの料金とするでも問題ないと思います。</p> <p>公的施設は10階建て程度の中層の市営住宅を敷地の南北に駅舎から徒歩10分(800メートル~1000メートル)程度離れたところに整備して住み替え事業の促進を図ってもよいかと思えます。市役所の出張所は必須になると思えます。高齢者が多くなると予想されますのである程度の手続きができるような場所が必要となります。</p>	①意見募集
4	<p>現在、青森市に必要な箱物は、老人ホームと遅くまで子ども達を見てくれる保育園、幼稚園であり、それ以外の箱物は、絶対造るべきではない。今後、人口が減っていく中で、箱物を造らないでほしい。</p>	②100人委員
5	<p>健康に関する内容について講演や何か行える施設を建設する。老人ホームや生活習慣病をメインに行う病院や農園など。</p>	②100人委員
6	<p>市庁舎が移転新築できない場合は、できるだけ早期に市民センター機能を持った市中心部最大の防災拠点を計画し建設してほしい。もちろん通常は住民の利用しやすい環境の大公園になるよう整備管理すべきである。</p>	②100人委員
7	<p>駅を核とした街づくりとして集合住宅やグループホーム、ケアハウスなどを整備してほしい。</p>	②100人委員
8	<p>青森市は、様々な施設が散在しているが、本地区に公共施設を集めてはどうか。</p>	③対話サロン

意見分類		備考
	意見内容	
9	低炭素型のモデルタウンについては賛成だった。 その中で太陽光発電の発電設備を設置することも想定していたと思う。 本年7月から再生可能エネルギーの固定価格買取制度が始まるので、その制度を利用し、市民協働の太陽光発電所を設置してはどうか。	③対話サロン
10	現状維持という意見と同様だが、長い目で見て、青森のまちづくりにとって重要な土地だと思うので、市役所の建替用地など、本当に必要なときのために余分なものを建てない方が良い。 防災のためということであれば仮設住宅のための土地としても貴重な土地になると思う。	③対話サロン
11	セントラルパークに難視聴対策解消目的とした公共施設「青森スカイツリー」建設を提案したい。高さは800m。これで青森が全国有数の観光地になれる。	①意見募集
12	いわて県立こどもの森のような全天候型の施設を建設してほしい。 県内には全天候型の施設がなく、雨天時や冬期間は子どもの遊び場所がなく県外や市外に出掛けている状態。 子どもが遊べる施設があれば、大人（親や祖父母等）と一緒に集まるので、活性化するのではないかなと思う。 同時に公共の交通機関（新駅）ができれば、県内もしくは県外からも利用可能となるのではないかな。 ねぶた期間中などは便利だと思う。	①意見募集
13	現時点では（公共的な観点から公共的な施設の建設用地として利用することについて）反対である。 ①近隣に大型商業地がある。②既設の工業団地に余裕がある。③今後の青森市の人口は減少傾向にある。 将来の都市計画に基づいた活用を待つべきで拙速な計画の実施は慎むべきである。諸事情による短期間（5～6年）の仮設建造物はかまわないと思うが、今はあくまで防災公園第一で考えるべきである。	②100人委員
14	今、施設を建設できる経済的余裕はないと思う。	②100人委員
15	公共的な施設を建てる必要はないと思っている。市営住宅を作るにしても一棟50億円くらいかかり、家賃はたいしたことはない。低所得の人達のための住宅提供は必要であるが、負担するのは将来の子どもたちとなる。出来るだけお金をかけないということをお願いしたい。	②100人委員
16	公共的施設建設用地に利用することも現況ではやるべきではないと思う。次世代の人々が何かやるときに、やりやすい状態にしておくことも一つの見識である。	②100人委員
17	公共施設については具体的な施設名が挙げられておらず判断が難しいが、住宅地や商業施設の用地とするよりは良いと思う。今、市として設置したい、あるいは老朽化しているのを、移転を考えても良いという施設があれば、是非検討して欲しいと思うが、広い土地があり、公共利用のために使えるから何か施設を建設しようという方向で動くのは危険である。	②100人委員

#### 4 その他

意見分類		備考
	意見内容	
1	<p>県庁や運動公園などの建設については、その場に立て直すスペースがあるため、操車場跡地にあわてて公共的な施設を建てる必要はない。よって、50年後の市役所の建て直しあたりを目指して、防災広場として更地しておくべきではないかと思っている。仮に建物を建てるとしても、5年から15年くらいの間の仮設の建物とし、新たに恒久的な建物を建設する際には、出て行ってもらうということではないか。</p>	②100人委員
2	<p>公園として残すことはよいことですが、公園はゆうなれば余裕だと思います。まずは交通渋滞の緩和、冬の交通路の確保、市民生活の利便性が優先されると思います。駅舎、駐車場、それらを含めて、小さな林の中に配置、点在させて、余裕としての公園、青森の木を植え合浦公園に並ぶような青森中央公園？とその周りに点在する施設のようにするのが理想ではないでしょうか。</p>	①意見募集
3	<p>多額の借金があり、庁舎建設のための基金を設けていない現状では、今は何も整備せず、公園をそのまま残すことが、10年先、20年先に称賛されると思う。</p>	②100人委員
4	<p>市民の皆さんが安らげるような公園にするためには金がかかるし、メンテナンスにも金がかかる。また、交通アクセスの拠点としての新駅をつくと、建設する駅舎については市の負担も生じてくると思う。財政的に厳しい状況の中で、このような整備が果たしていいのか疑問である。</p>	②100人委員
5	<p>青森市が箱物整備を行ってきた結果、介護保険料なども増え、だんだんシワ寄せが市民に対して重くかかっている。 素案には防災や新駅など書かれているが箱物は必要ない。現在あるものをいろいろなアイデアを出し、上手く利用してもらいたい。</p>	②100人委員
6	<p>自分のアイデアが通るか分からないと思いますが、私に4才になる娘がいて、遊園地に行きたいと・・・。 青森市内にないの気がついて？！ 東日本JRと協力して、ドラエモンランドか？ 銀河鉄道999のテーマパーク造って、東京から北海道まで鉄道の遊園地にするか？ 子供達が気がるで楽しめる遊びに行ける（例、ディズニーランドをチョーミニ版、ジェットコースターとメリーゴーランドと観らん車あればいいなあ） 夢のあるテーマパークにして欲しい！それがだめなら僕達でこれからフットサルのチーム作るので、 しばふの草のサッカー場作って欲しい。わからないけど、子どもが安心してファミリーが遊べるキャンプ場として利用できたりなど、 アイデアいろいろあるんですが！！ とりあえず ①ドラエモンランド②銀河鉄道999③サッカー場の3つを希望します。 以上、私の意見でした。</p>	①意見募集
7	<p>今さらご意見もなにもフザケルなという意見です。万人が跡地に新幹線駅をと思ったはずです。（無駄な経費がかからない） それが今は信号機までついた付近の方の駐車場となっている現状ですヨネ。 公園にする？青森県そのものがすばらしい公園みたいなものではないでしょうか！ 公園の中に公園を作る、何のために。</p>	①意見募集
8	<p>①青い森セントラルパークに建設すれば良い。（交流・防災もかねて） ②自動車によるアクセスというが、パークの方が今の世の中の車社会にあっているのではないのでしょうか。（駐車場を無料にし、駅を作る計画もあることですし） ③インフラ整備に金がかかると言うが、昔からある町をのこしながら新しい町作りをするのが市の発展と町を作ると言うことではないのでしょうか。市がそっせんして、町の発展することをきたいする。 ④建設する間は、今のまま市の業務が出来る（市税を使用しなくても良い。金はかからない） ⑤市民は県民でもあり県の有地も全部と言わなくても協力して欲しい。 青い森セントラルパークに建設することを前ていに、町作りを進めてほしい。 ー市民</p>	①意見募集

意見分類		備考
	意見内容	
9	<p>青森市の中心に位置づけられ、都市機能の拠点となる青森操車場跡地利用については、緑豊かな「交流拠点」としてのコンセプトがある。 現在は青い森セントラルパークとして多くの市民に親しまれ利用されているところである。</p> <p>これまでの経緯を踏まえ、新利用計画素案が示されたので意見をのべたい。</p> <p>1. キーワード・ポイントについては、前回意見を提出したことが取り入れられてるので、これを基に計画を進めていただきたい。 予算的なものがあると思うので、短・中・長期にわたる実行になるだろうが、ブレない方向性で続けてもらいたい。</p> <p>2. 今回は特に新しい発想として県有地についての意見をのべたい。 理由として、市としての計画一体化を図るため、県有地については新青森駅周辺の市有地と交換をして市の所有とすること。 新青森駅周辺には県政機能が整備されることにより、八戸、弘前市との連携が強まり、県都のイメージアップにつながると思うからである。</p>	①意見募集
10	<p>素案とは少しかけ離れた意見かもしれないが、個人的にはサンロード青森を移転し、駅直結にしてはどうかと思う。電車利用を促すことで自動車依存から脱却され環境対策につながるし、青い森鉄道にとっても買い物客を確保できるので利益に結び付くのではないか。公共施設も建物の中に併設すれば、市民の交流の拠点となることはもちろん、同一の建物内で買い物もできるので便利である。 広域避難場所を兼ねた公園整備については、サンロード青森を移転すれば、その跡地を整備することが可能だと思う。</p>	①意見募集
11	<p>南側全域を防災用地・公園・自由運動公園とすることには反対</p> <p>1 1ヶ所に大規模な防災用地を確保してもあまり意味がない。 地震・津波等の際どのような効用があるのか、具体的な災難を想定すると効果が薄い。</p> <p>2 市街地中心部や各町内単位に学校用地・その跡地あるいは中高層マンション等を防災箇所指定、災害時に各小・中地域の住民に避難させる。</p> <p>3 大規模公園用地も青森市は南方郊外に緑地が多く、ここにあえて大規模な公園設置の必要性は低い。</p> <p>4 鉄道駅は勿論のこと、市役所等の公共的施設、あるいは自然エネルギー利用のための民間・公共施設を実験的に配置して、多様なエネルギーを実験・開発、市民にその情報を提供、省エネの認識を高める。</p> <p>5 この地区が青森市のほぼ中心に位置している事を考慮、日本各地に展開されている近代的な大型モール店を誘致、買い物、子供の遊び等総合的に楽しめる一大官・民・商の混在する広く青森全県の住民を顧客とする施設に育てる。 このことによって、</p> <p>① 公園等の膨大な維持管理費が節約できる。 ② 「青い森鉄道」の利用客が増加するし、新設駅から福祉施設会館等の周辺の公共施設等へのアプローチとして地下歩道を設置、冬期間の身障者等への気配りをする。 ③ 鉄道線路を介して南北に分断されている街を一体化出来、青森市の活性化に大きく貢献できる。</p> <p>北・西・東側全域等の利用方法は賛成</p>	①意見募集

1(1)防災機能No.13 再掲

意見分類		備考
	意見内容	
12	<p>これから先を考えると、公共交通機関は人口が減るに従い運行本数が減るでしょう。</p> <p>市役所に来庁する方は当然自家用車となります、現場所に市役所を一つにまとめて作って、この先の自家用車で市役所へ来庁する人が多くなると、予想したときはたして駐車場は間にあるのでしょうか。</p> <p>中心市街地活性化基本計画だって、車でしか人々が移動できなくなるとはたして、新町の意義はあるのか疑問です。</p> <p>無駄な金を使わないスモール青森市にならなければならないと思う。</p> <p>これからの青森市は中心街・郊外は衰退し、その中間に人口が集中するわけでもないが、その中間が住民の住処となるでしょう。</p> <p>青森市の人口が30万を切っているのになんやかんや理由をつけてまだ30万だと言い張るのはやめてください。</p> <p>操車場跡地に市役所を建設し青森中央駅を設け、バス路線のハブにはいかがでしょうか！</p> <p>個別に回答しない割には住所・氏名・電話を記入させるんですね？</p>	①意見募集
13	<p>操車場跡地の整備にかかっている金額を明記した上で、議論すべきだと思う。市では、公営企業分も含めると、約2,900億円の借金がある。できるだけ箱物にお金をかけない方向に賛成である。</p>	②100人委員
14	<p>青森市は緑地が少ないとのことだが、そんなことはないと感じている。出来るだけお金をかけず、できれば操車場跡地を換金化して進めていただきたい。</p>	②100人委員
15	<p>将来、何かに利用するとき、自由な設計が出来る状態にしておくことが望ましいと思う。</p>	②100人委員
16	<p>市有地と県有地になっているが、大きい事業の企画の際には一緒に計画し事業ができることを願う。</p>	②100人委員
17	<p>マルチモーダルという注解もあったが、これが必要な状況になっているかどうか分からない。</p>	②100人委員
18	<p>操車場跡地はもともと国鉄の東北本線の線路があり、市街地を二分していたものを市民の願いによって、南方に移転したという経緯がある。長年の悲願が実現した経緯があることは、認識していただきたい。</p>	②100人委員
19	<p>民間に頼み、お金が入るような施設にし、そのお金で公園を整備するという事を考えるべきであり、極端に言えば、公園自体で収支をあわせるくらいのことを考えなければいけない。公園だけの整備をした場合には、どのくらいの予算がかかるのか、また維持管理には、どのくらいの予算がかかっていくのかを教えていただきたい。</p>	②100人委員
20	<p>冬になると中央大橋は風が強いので、踏切を設置して歩道を整備したらどうかと思う。</p>	②100人委員
21	<p>操車場跡地は、冬期間、機関区通りを通ると近隣住民が雪捨て場として利用しているが、本格的に雪捨て場として使用すると、砂利が混じることや周辺道路の交通上の利便性の悪さなど、問題点は多いと感じている。</p>	②100人委員
22	<p>新駅設置に関連し、ボランティアを活用した有料ミニサイクリングの貸出しを行ってほしい。</p>	②100人委員
23	<p>SL機関車の跡地内移設を行ってほしい。</p>	②100人委員
24	<p>青森市の総合的なまちづくりの中で検討していただきたい。一つ一つの施設が有機的に関連していかなければ魅力ある街にはならないと思う。資源を集中するという考え方になるが、市街地から県立図書館や県立美術館は離れすぎている。雪国であるという面から見ても、県と市が連携し、場所を集中すべきである。</p>	②100人委員
25	<p>どのくらいの出費がかさむのか示されていない話し合いでは、机上の空論のようである。現状では、経済的に無理なことと考える。</p>	②100人委員
26	<p>何故、利益を生む箱物を造れないのか。黒字の競輪場を山の中に造ったのが理解できない。競輪場を造って利益を出せば反対はあるが、しかし競輪場以上に利益と人と集めることができることがあるか。競輪ではずしても市の道路や公共施設に利用されるお金になるのだから、パチンコ等とは異なるし、スポーツ観戦でもある。</p>	②100人委員

意見分類		備考
	意見内容	
27	仮称「青森市第2スポーツ公園」「青森市中央スポーツ広場」とし、運営費用についてはネーミングライツにより、企業に一部負担してもらうことも一案である。	②100人委員
28	東部市民センターの草刈はボランティアによって行う場合もある。セントラルパークの草刈も市民の方にボランティアをしてもらい、金をかけないでほしい。皆のつながりも生まれると思うし、つながりを高めることも市役所の役目だと思う。	②100人委員
29	セントラルパークの近くに住んでいるが、公園にはあまり親しみを感じていない。中央大橋と八甲田大橋の下以外に公園の中を、気軽に通って行ける踏切があればいいと思う。	②100人委員
30	踏切があることについて分からない人がいる。それは、八甲田大橋の海手、山手のところに何も表示していないからである。東青森駅も同様であり、地下道を作っても陸橋を渡っている人がいる。表示していないから分からない。看板すら立てないのであれば、経費の無駄遣いだと思うので頑張ってもらいたい。	②100人委員
31	八甲田大橋の下の踏切を通ってきたが、みち銀の本店の前で八甲田大橋の下を行くと、南へ行けるかと聞かれた。ポイントとなる場所で案内板が必要だと思う。	②100人委員
32	操車場跡地は青森市の中心に残された大きな土地である。分割しての利活用を考えるのではなく、21.2ヘクタール全体を山や川や池などの緑地としてほしいと思う。その中に防災機能を備えた公園、新駅設置を含む交通、公共用の観点から公共的な施設の建設用地として利用し、できるだけ建造物は造らず金をかけないでほしい。	②100人委員
33	街の中に公園を造るのではなく、大きな公園の中に街を造るイメージで取り組んでほしい。街と言ってもごく限られた美術館や博物館を作り、将来は合浦公園や、野木和公園を緑の小道で結び、この広大な土地の地下は無公害の焼却場にし、その熱も利用し、名実ともに青い森にしてほしい。	②100人委員
34	道元の歌にある「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪冴えて 涼しかりけり」のような青森にしてほしい。金もあまりかけないで、一つの大きなまとまった緑地にしてほしい。	②100人委員
35	金を生む場所にすべきと思う。例えば、市民農園にすれば災害があったときも、避難場所も兼ねることができ、産直市も開くことができる。また、駐車場にしてもいいと思う。土地を市で保有して、災害にも対応できて、しかも金も儲けて、あまり反対のないような自然を生かしたものを考えていただきたい。	②100人委員
36	有事のときには市民や高齢者や障害者のために、上手に使えるような場所になればいいのではと思っている。	②100人委員
37	市でまとめた土地利用イメージ（短期～長期）に賛同する。周辺にはハローワークをはじめ、各公共施設、中学、高校や市民病院等もあり利用者は大いに期待できるものと考えている。また、緑地配置も理想的だと思う。	②100人委員
38	公共的な施設を造る前に様々な無駄を省き、現在、利用できるものを作り、工夫してボランティアでやっていけば良いと思う。	②100人委員
39	フードバトルや屋台街とかイベントを多くやってほしい。大きなサーカス等のテントの中で丼-1とか麺-1とか県内食材でやれないのか。	②100人委員
40	現時点で急いで操車場跡地を整備する必要はないと感じる。操車場跡地よりも新青森駅周辺や中心市街地に集中して対策を練るべきである。	②100人委員
41	高齢者や障害者や若者など多世代が集うバリアフリーの憩いの場としてほしい。	②100人委員
42	駅の近くにスーパーを設置し、駅利用者が使えるようにするなど、民間との連携が必要だと思うがどうか。	③対話サロン
43	現状維持という考えは無いのか。	③対話サロン
44	西側のエリアは道路も狭いために、大人があまり来ない場所であるが、花火も良く見える場所であり、中学生などが集まって楽しむ場として活用されている。西側については、そのままにしてはどうか。	③対話サロン
45	民間による開発はできないという話を最初にしていたと思うが、民間に売却してお金に換えるのが一番良いのではないかと思う。	③対話サロン



意見分類		備考
	意見内容	
46	民間企業が入れば、財政的にも潤うので良いのではと考えていたので残念である。	③対話サロン
47	別添資料のとおり	①意見募集

青森県青森市・青森操車場跡地  
土地利用計画構想(素案)

平成24年6月

## 目 次

はじめに	1
本構想の理念と目的	2
青森県・青森操車場跡地・土地利用計画：平面図	3
同・南立面図	4
施設計画概要	5

## はじめに

はじめて青森を訪れて既に20数年になります。

青森空港から、八甲田山麓を黒石市に向かったとき、10月初旬でした。ブナ林の黄葉が美しく、本当に魅せられました。

これが、黒石市、弘前市、鯉ヶ沢町などで、いろいろの開発計画に携わるきっかけになりました。

この度、青森操車場跡地の土地利用計画の相談を頂きましたとき、津軽半島、下北半島、八甲田連峰、お岩木山、十和田湖など、各地を駆け巡って知った、素晴らしい青森県の良さを、ここ青森セントラルパークに一度、集約できるような施設が出来ないかと考えました。

そして、国の内外から青森を訪れる人々は勿論、青森県・市民もここで一時、青森の風土の素晴らしさを体感し、認識し、それにどっぷり漬かりたいような気分になれる、そんな“もの”がでないかと思いました。

そんな気持ちではありますが、計画する時間がないので、不十分、未完成ですが、とりあえずお送りします。

## ■ 本構想の理念と目的

出来るだけ多くの内外の人々に青森、ここを訪れて欲しい。そして、青森県の風土の素晴らしさと、優しい県民のもてなしの心により、「青森に来て良かった」と思っただけで貰えるような、リゾートホテルを含む「青森セントラルパーク」を創造したい。

ここに、青森県・東北の文化・芸術・芸能・物産・食べ物など、諸々の粋を集めて、旅人がここに来て、「青森みちのく」のスピリットを感じて、心とからだを、安らかに休めることが出来るようなパークにしたい。

「青森みちのく」のスピリットは、青森県・市民そのものであり、この「青森セントラルパーク」は、市民により支えられ、愛されるパークであります。そして、心から旅人をもてなすことが出来ます。

ここに、子供・若人から高齢者・老人までが集い、スポーツに趣味・娯楽に興じるパークであると共に、健康な高齢者と、それをサポートする若い人々が、力を合わせて働く場所があります。

この「青森セントラルパークビル」の地上110メートルの展望台からは、津軽半島・下北半島・青森湾から岩木山、白神山地、八甲田連峰などが、一望の下に眺められます。そして、県内各地の名所への案内所となり、出発点になります。県市民にとっては、雄大の気を養う絶好の場所になります。

この構想を実現するためには、青森県知事、青森市長の強いリーダーシップにより、国、民間企業・団体はじめ、県・市民の理解と協力が必要であります。

- ① 青森セントラルパークビル建設資金と内外来訪客誘致のため、(企業向) 会員制リゾートホテルと在日大使館・国運公館用リゾートホテルを建設します。内外有力企業と各国大使館や国の機関の協力を求めます。
- ② 青森セントラルパークビル内のショッピングセンター・食堂街への店舗出店を、地元有名企業・店舗に協力を要請します。
- ③ 市民農業センターへの協力を各種農業団体・企業に要請します。
- ④ 老人ホーム建設と運営について、県内の社会福祉・医療法人などに協力を要請します。
- ⑤ 市民美術・博物館の展示品について、各種美術館などに出品を要請します。
- ⑥ 市民文化ホールにおける芸能の出演を、各種芸能団体などに要請します。
- ⑦ 県・市においては、美術・博物館、文化ホール、室内体育館・同プール、多目的広場、植樹・造園、駐車場、道路など、可能な限りの建設予算の協力をお願いいたしません。
- ⑧ 以上を総合して、事業計画を立案せねばなりません。



青森市・青森操車場跡地・土地利用計画



南立面図 S=1:2000

# ■ 施設計画概要

名称	敷地面積 ㎡(坪)	建築面積		延床面積		摘要	備考
		㎡	坪	㎡	坪		
● 青森セントラルパークビル ・リゾートホテル ・ショッピングセンター ・展望台・レストラン ・美術・博物館 ・市民文化ホール(郷土芸術館)		6,228	1,884.0	50,976	15,420.2	1F:オフィス、機械・発電機室、車庫他 2,3F:ショッピングセンター、レストラン、ロビー 4F~29F:リゾートホテル(大健館向50室、企業会員・個人向100室程度) 30F、31F展望台 レストラン	
計		2,180	653.4	6,480	1,960.2	1F:倉庫、食堂のれん街 2,3F:展示室他	
・庭園		2,520	762.3	7,560	2,286.9	1F:倉庫、食堂のれん街 2,3F:舞台、観客席(700-900席)他	
● 多目的広場(お祭り広場)		10,908	3,299.7	60,016	19,667.0		
● 市民室内体育館& 室内プール							
● 市民農業センター 植物工場 管理棟・サービスセンター		7棟@18mX69m = 1,134	303.0	7,938	2,401.2		
● 老人ホーム							
● 職員住宅							
● 駐車場(504台、129台、70台)							



**テーマ1 青森操車場跡地の土地利用について**

【問1】（全員回答）

あなたは、現在、自由運動広場及び多目的芝生広場として利用されている青い森セントラルパークについてどのように感じていますか。該当するものをつけてください。（は1つ）また、よろしければお選び頂いた理由についてもご記入ください。

選択肢	回答者数	割合
1.満足している	155人	10.4%
2.どちらかといえば満足している	350人	23.6%
3.どちらかといえば不満である	151人	10.2%
4.不満である	110人	7.4%
5.わからない	674人	45.4%
無回答	46人	3.1%
合計	1,486人	100%

【問2】（全員回答）

市の素案において、青森操車場跡地の土地利用の方向性を「防災機能を備えた公園として利用」、「新駅設置を含む交通結節点として利用」、「公共利用の観点から公共的な施設の建設用地として利用」として整理したところですが、あなたはどのようなお考えですか。～の各項目において**該当するもの**にそれぞれをつけてください。（は各項目1つずつ）また、よろしければお選び頂いた理由についてもご記入ください。

< 防災機能を備えた公園として利用することについて >

選択肢	回答者数	割合
1.賛成できる	758人	51.0%
2.どちらかという賛成できる	349人	23.5%
3.どちらかという賛成できない	61人	4.1%
4.賛成できない	57人	3.8%
5.わからない	231人	15.5%
無回答	30人	2.0%
合計	1,486人	100%

< 新駅設置を含む交通結節点として利用することについて >

選択肢	回答者数	割合
1.賛成できる	505人	34.0%
2.どちらかという賛成できる	296人	19.9%
3.どちらかという賛成できない	139人	9.4%
4.賛成できない	149人	10.0%
5.わからない	359人	24.2%
無回答	38人	2.6%
合計	1,486人	100%

< 公共利用の観点から公共的な施設の建設用地として利用することについて >

選択肢	回答者数	割合
1. 賛成できる	426人	28.7%
2. どちらかという賛成できる	298人	20.1%
3. どちらかという賛成できない	154人	10.4%
4. 賛成できない	225人	15.1%
5. わからない	345人	23.2%
無回答	38人	2.6%
合計	1,486人	100%